様式第2号（第1条の4関係）　　（表面）

児童手当　認定請求書

提出年月日	※受付確認年月日
令和　・　・	令和　・　・

殿

請求者	①（ふりがな）	みなみそうま　たろう	②性別	男・女
	氏名（法人名等）	南相馬　太郎	④職業	ア．被用者 イ．公務員 ウ．被用者等でない者
	⑥住所（法人の主たる事務所の所在地）	〒975 - 8686 原町区本町二丁目２７番地 電話　（　　）	1月1日時点の住所（1～5月分は前年、6～12月分は本年）	（左欄と異なる場合に記入してください）
	⑦個人番号	1 1 1	⑧請求者の加入している年金制度の種別	ア．厚生年金保険　イ．国民年金　ウ．その他（　　） ※以下の共済組合の組合員である場合は括弧内に○を記入してください。 （　）私立学校教職員共済 （　）国家公務員共済　（　）地方公務員等共済
	⑨所得の状況	令和　年分所得額 （請求者）　円 （配偶者）　円		
配偶者等	⑩（ふりがな）	みなみそうま　はなこ	⑫生年月日	昭和・平成　○・○・○
	氏名	南相馬　花子	⑬職業	ア．被用者 イ．公務員 （勤務先：　　） ウ．被用者等でない者
	⑪住所（⑥と異なる場合）	〒　－	1月1日時点の住所（1～5月分は前年、6～12月分は本年）	（左欄と異なる場合に記入してください）

「被用者」…厚生年金等に加入している方（会社員等）
「被用者等でない者」…　国民年金に加入している方
（自営業者・扶養されている配偶者等）

住民票上の住所を記入

市内に住民登録がある方は書かなくてもよい。

配偶者と別居している場合は、必ず記入する。

⑭請求者の控除対象配偶者または同一生計配偶者の場合に○印	⑮個人番号
控除対象配偶者	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
同一生計配偶者	

⑯児童の兄姉等（18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者）	氏名	続柄	生年月日	監護相当の有無	生計費負担の有無	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	※算定対象の場合に○印
大学生年代の方を記入	みなみそうま　いちろう 南相馬　一郎	子	平成　○・○・○	有・無	有・無	同・別	令和　年　月	
	みなみそうま　いちか 南相馬　一花	子	平成　○・○・○	有・無	有・無	同・別	令和　年　月	

[注意]
⑯「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、本請求書と併せて「監護相当・生計費の負担についての確認書」をご提出ください。
（⑯児童の兄姉等と⑰児童の合計人数が3人以上の場合に限る。）

⑰児童	氏名	続柄	生年月日	監護の有無	生計関係	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所（別居の場合）	※児童との関係該当する場合に○印	※第3子以降の場合に○印	※3歳未満の場合に○印	※左記以外の場合に○印	※手当月額
高校生年代までの児童を記入	みなみそうま　じろう 南相馬　二郎	子	平成・令和　○・○・○	有・無	同一・維持	同・別	令和						円
	みなみそうま　さぶろう 南相馬　三郎	子	平成・令和　○・○・○	有・無	同一・維持	同・別	令和　年　月	鹿島区○○○○					
	みなみそうま　にか 南相馬　二花	子	平成・令和　○・○・○	有・無	同一・維持	同・別	令和　年　月	東京都○○○○					
			平成・令和　・　・	有・無	同一・維持	同・別	令和　年　月		・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	（月額30,000円）	（月額15,000円）	（月額10,000円）	円

監護の有無は「有」に○をし、生計関係は請求者が父母の場合は「同一」へ、父母以外の場合は「維持」へ丸をする。※父母以外が請求者の場合、別途「監護・生計維持申立書」が必要になる。

児童の住民票が南相馬市内で、請求者と異なる場合は、「別」に○をし、児童の住所を記入する。※別途「別居監護申立書」が必要となる。

児童の住民票が南相馬市外で、請求者と異なる場合は、「別」に○をし、児童の住所を記入する。※別途「別居監護申立書」「児童がいる世帯全員が記入されている住民票謄本」が必要となる。

⑱支払希望金融機関	名称	預金種別	支店コード	支店名	口座番号	口座名義	※合計月額
	○○　銀行・金庫・信組・農協・漁協	普通・当座	1 2 3	○○○○	4 5 6 7 8 9 0	ミナミソウマ　タロウ	円

請求者本人の名義のみ振込可
（配偶者や子の口座への振込は不可）

◎　裏面の注意をよく読んでから記入してください。　※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。